

「Camp Operations Guide Summer 2020」(American Camp Association)

翻訳 (日本語版監修) 公開にあたり

公益社団法人 日本キャンプ協会
会長 平田裕一

公益社団法人日本キャンプ協会は、去る6月4日に、公益社団法人ガールスカウト日本連盟、公益財団法人ボーイスカウト日本連盟、公益財団法人東京YWCA、公益財団法人日本YMCA同盟と共に「新型コロナウイルス影響下における青少年教育に関わる5団体による共同声明」を発表しました。

その共同声明の中で、1. 新しい生活様式での青少年活動の再開、2. 病気以外の感染(嫌悪・差別・偏見)の抑止、3. 地域社会と連携し、人間性の回復、の3点を広く社会に呼びかけました。

3つの共同声明の中でも、特に「新しい生活様式での青少年活動の再開」に向けて、この度、アメリカキャンプ協会(American Camp Association ACA)が5月にホームページに掲げた「Camp Operations Guide Summer 2020」を翻訳(日本語版監修)し、公開することとしました。

今回ACAが掲げたガイドラインは、医学・看護・感染症管理・公衆衛生等の専門家が集うEnvironmental Health&Engineering, Inc (EH&E)が配信する情報を元に、キャンプを運営・管理するキャンプディレクター、スタッフに向けたリスク軽減のための情報です。

日本において、これまでの自粛期間や緊急事態宣言下の中、学校に登校することもできず、また地域の中でも外に出られない状況で家に閉じこもることを強いられてきた子どもたちや保護者に対して、自然の中で思い切り心身の解放ができる環境や活動を提供したいと思うキャンプ指導者の方々も多いことと思います。しかし、その気持ちのみで行動することは、新型コロナウイルスに対するワクチンや治療薬の開発がなされていない現状において「無知なる善意」の行動でしかありません。

今回紹介するACAのガイドラインはあくまで5月中旬に発表された内容です。情報は絶えず更新されていますので、最新の情報を得て頂くようお願い致します。また、同書で得られる内容はあくまでもアメリカにおける情報です。皆さんの活動や活動エリアに置き換え、実施に向けた段階的な思考や判断、そして留意すべきポイント等を参考にして頂けると幸いです。

最後になりますが、今回の新型コロナウイルスによって、アメリカ国内を始め世界の国々で感染された方々の早期回復を願うと共に、亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。また昼夜に亘る懸命なる医療行為に携わる医療従事者の方々に感謝致します。今夏の活動が、「with コロナ」を意識した中で、新たな社会様式を取り入れたキャンプ活動の実践を皆で考えていく機会となることを願う次第です。